

2025年10月31日

事業部起点オープンイノベーションプログラム

JISOU

11月29日（土）に、京王百草園での紅葉まつりで 練り切り和菓子作りの体験会を実施します！

事業部起点オープンイノベーションプログラム「JISOU」採択案件

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：都村 智史、以下「京王電鉄」）は、2024年7月から実施している事業部起点のオープンイノベーションプログラム「JISOU(ジソウ)」にて、事業部が提示したテーマの課題解決に向け、株式会社 Enny（所在地：東京都港区、代表取締役：山本 援、以下「Enny」）をパートナー企業として採択しました。

今回は、京王電鉄の鉄道事業本部にて、同事業部で運営している「京王百草園」の魅力と満足度の向上を図るべく、11月15日（土）から12月7日（日）まで開催される京王百草園「紅葉まつり」にて、日本の「食」を広めることを得意とする Enny と連携し、11月29日（土）に若年層やインバウンド向けの体験型イベントの実証実験を実施します。

本実証実験では、日常で触れる機会の少ない「和菓子作り」に着目し、京王百草園内の本格的な和の空間を味わうことのできる茶室「三椏庵（さんれきあん）」にて、Enny が提供する練り切り和菓子作りの体験キットを用いることで、日本の伝統文化を体感していただき、京王百草園内の観光振興および参加者同士の交流の促進を図ります。これにより、若年層やインバウンドなどの新規顧客層の取り込みと、入園者数に対する効果について検証します。

今後も京王電鉄は、「JISOU」により、当社の事業部門および京王グループ各社の課題解決に向けて、スタートアップ企業をはじめとした外部企業との共創を推進していきます。



《体験イメージ》



《京王百草園》

本件のポイント

- ① 京王百草園で毎年実施される「紅葉まつり」で、11月29日（土）に若年層やインバウンド向けの体験型イベントの実証実験を実施。
- ② 日常で触れる機会の少ない「和菓子作り」に着目し、京王百草園内の本格的な和の空間を味わうことができる茶室「三椏庵（さんれきあん）」で練り切り和菓子作り体験会を実施することで日本の伝統文化を体感してもらい、京王百草園での観光振興や参加者同士の交流の促進を図る。
- ③ 本実証実験を通じて、若年層やインバウンドなどの新規顧客層を取り込めるか検証し、京王百草園の魅力や満足度の向上を目指す。

1. 「JISOU」採択案件について

(1) 募集内容

①テーマ

「京王百草園の活性化」

②解決したい課題

- ・情報発信強化（販促効果拡大）
- ・集客イベントの実施
- ・若年層やインバウンドを始めとした新規顧客の獲得

③ねらい

- ・継続的な話題づくり（情報発信強化・若年層の取り込み）を行い、入園者数を増やせること。
- ・インバウンドを強化するべく、インバウンド向け施策の展開（お茶体験等）など、インバウンドが好む体験イベントの受入れが容易に出来ること。

(2) 採択企業

株式会社Enny

(3) 採択理由

練り切り和菓子作り体験を通して、集客イベントの実施ができ、入園者数を増やすことができるきっかけとなるため。

2. 実証実験について

(1) 概要

京王電鉄の鉄道事業本部にて、京王百草園での「紅葉まつり」期間中において、11月29日（土）にEnnyが提供する体験キットを使用した「練り切り和菓子作り体験会」を実施します。

本体験会では、練り切り和菓子の作り方をご自身の好きなペースで映像や写真付き手順書を見ながら学ぶことで、初心者の方でも和菓子を簡単に作ることができる内容となっています。体験後は、体験会を実施した「三椏庵」内にて完成した練り切り和菓子と一緒に抹茶を楽しむことができます。

普段体験することができない和菓子作り体験を通して、若年層やインバウンドのお客さまなどの新規顧客層を取り込み、入園者数に影響を与えられるかを検証します。



《練り切り和菓子作り体験キット》



《和菓子見本（さくら・葉っぱ）》

(2) 実施日時

11月29日（土）10：00～16：00（最終受付15：00）

(3) 所要時間

約30分 ※体験会終了後にお抹茶を提供予定。

(4) 実施場所

京王百草園内 茶室「三椏庵」

(5) 参加定員

30名

※先着順、園内特設売店にて体験整理券を販売。

(6) 参加費

1,000円(税込み)

※支払いは現金のみとなります

3. お客様のお問い合わせ先

京王電鉄 JISOU 事務局 contact-koi@keio.co.jp

【参考1】京王電鉄によるオープンイノベーションの取り組みおよび「JISOU」について

京王電鉄では2022年度から、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しています。また、成長領域の探索を目的とし、これまで複数のVCファンドやスタートアップ企業への出資を実施しています。

2024年度7月から、常時共創の提案を募集する「JISOU(ジソウ)」を開始し、京王電鉄の事業部門および京王グループ各社の課題解決につながる提案を募集しています。

「JISOU」では、応募企業からの提案内容について、事業部門やグループ会社による書類審査および面談といった直接審査を経て、採択されます。

公式サイト：<https://www.keio.co.jp/railroad/keio-open-innovation/>



《京王オープンイノベーションプログラムメインビジュアル》

【参考2】京王百草園について

1957年3月に開園した、日野市指定史跡・名勝。

園内には、梅の木が約800本あり観梅の名所としても知られ、毎年2月から3月に「梅まつり」が開催されます。その他の催事として、春に「新緑まつり」、秋に「紅葉まつり」を開催しているほか、若山牧水の歌碑、松尾芭蕉句碑などがあります。

(1) 所在地 東京都日野市百草560番地

(2) 営業時間 9:00～17:00(11月・12月は16時30分まで)

(3) 定休日 水曜日(祝日の場合は翌日、年末年始:12月30日～1月3日)

(3) 入園料 大人500円(税込み) 小人100円(税込み)

※年間パスポート大人2,000円(税込み) 園内中央の「松連庵」で販売中。

(4) アクセス 京王線百草園駅下車徒歩10分または聖蹟桜ヶ丘駅・高幡不動駅からタクシー10分

※京王線新宿駅から約35分(特急利用、府中駅乗り換え)

※駐車場、駐輪場がありませんので、ご来園の際は電車をご利用ください。

※百草園駅から当園までの間、一部急坂の箇所があります。

(5) URL <https://www.keio-mogusaen.jp/>

【参考3】「紅葉まつり」について

京王百草園では、11月15日（土）から12月7日（日）まで恒例の「紅葉まつり」を開催します。約26,000㎡の園内に植えられたモミジやドウダンツツジ、黄色に染まったイチョウなどが11月中旬ごろから見ごろを迎え、格別な眺めを望むことができます。「紅葉まつり」開催中は、閉園時間を19時00分まで延長し、長谷川章氏プロデュースによるプロジェクションマッピング「デジタル掛け軸」を園内4エリアに毎日投影するほか、書道パフォーマンスや練り切り和菓子作り体験などの催し物を多数実施します。また、期間中は一部特急列車が百草園駅に臨時停車します。

※2025年10月31日付発表「京王百草園で恒例の『紅葉まつり』を開催します！」ニュースリリース参照

https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2025/pdf/nr20251031_autumnleaves.pdf

【参考4】株式会社 Enny について

- (1) 会 社 名 株式会社 Enny
- (2) 代 表 者 山本 援
- (3) 所 在 地 東京都港区虎ノ門4丁目3番地1号城山トラストタワー 27階
- (4) U R L <https://enny.jp/>
- (5) 設 立 2021年11月
- (6) 事 業 内 容 和菓子の企画・制作・販売、システム開発等



【参考5】「JISOU」にて現在募集中のテーマ一覧

現在、「JISOU」では25件のテーマを京王電鉄内および京王グループから募集しております。

詳細については、以下URLをご参照ください。

https://www.keio.co.jp/assets/pdf/keio-open-innovation/koi-this-year/ker_jisou_boshu_theme.pdf